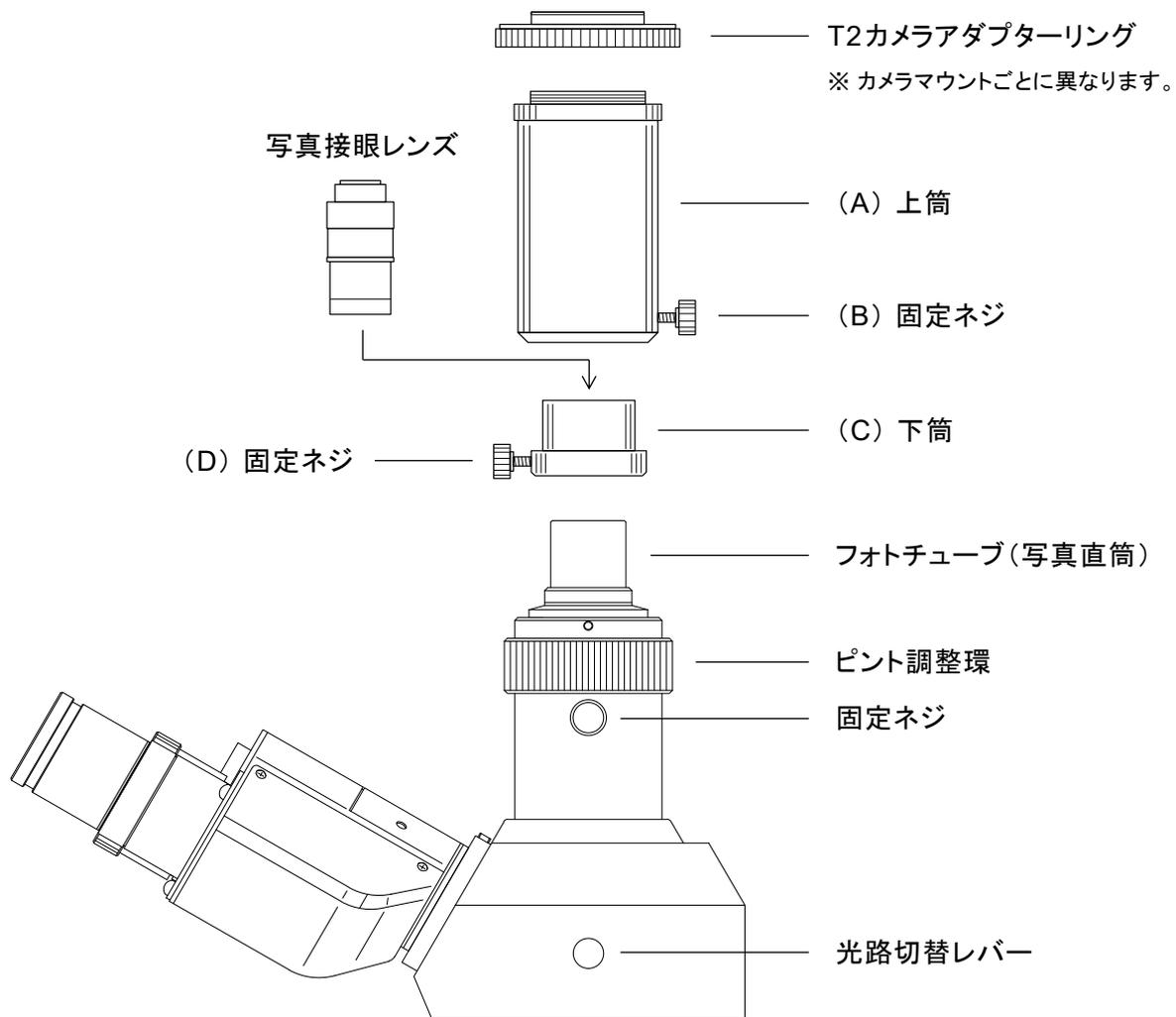


■ デジタル一眼レフカメラの接続方法



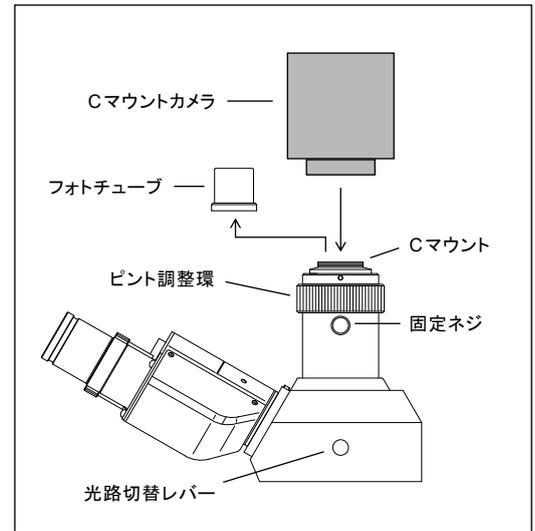
1. 固定ネジ(B)を緩めて、上筒(A)・下筒(C)を分離してください。
2. 下筒(C)を三眼鏡筒のフォトチューブ(写真直筒)に被せて、固定ネジ(D)を締めます。
3. 下筒(C)の中に「写直接眼レンズ」を挿入してください。
4. 使用するカメラに合ったT2アダプターリングを上筒(A)の頭部にねじ込んだあと、カメラをT2アダプターに接続します。
5. 次に、そのカメラとT2アダプターを装着した上筒(A)を下筒(C)に被せ入れ、向きを整えてから固定ネジ(B)を締めます。
6. もし、接眼レンズの像とカメラの像でピントがズれている場合は、カメラのピント調整を行います。まず、直筒側面の固定ネジを緩めてください。次に、ピント調整環を左右に回しながらカメラのピント調整を行います。最後に、カメラの向きを整えてから固定ネジを締めてください。

※ カメラ観察を行う場合は、光路切替レバーを外方向に止まるまで引いて下さい。

■ Cマウントカメラの接続方法

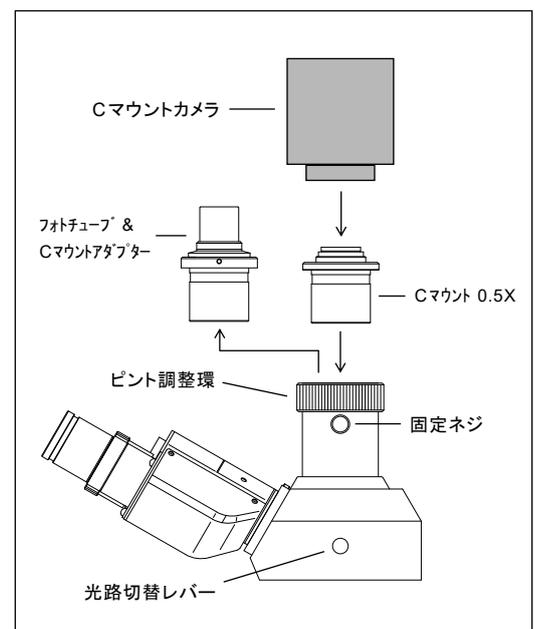
[標準のCマウントアダプター(レンズなし)]

- 1) フォトチューブ(写真直筒)を反時計回りに取り外すと、レンズなしのCマウントアダプターとなります。
- 2) このCマウントアダプターにカメラを時計回りに装着します。
- 3) もし、接眼レンズの像とカメラの像でピントがズれている場合は、カメラのピント調整を行います。
まず、直筒側面の固定ネジを緩めてください。次に、ピント調整環を左右に回しながらカメラのピント調整を行います。
- 4) 最後に、カメラの向きを整えてから固定ネジを締めて下さい。



[MTシリーズ専用 Cマウントアダプター 0.5X (MA150/MT05)]

- 1) 固定ネジを緩めて、フォトチューブ+Cマウントアダプターを直筒部から抜き取ります。
- 2) オプションのCマウントアダプターを直筒部に差し込みます。
- 3) このCマウントアダプターにカメラを時計回りに装着します。
- 4) もし、接眼レンズの像とカメラの像でピントがズれている場合は、カメラのピント調整を行います。
まず、直筒側面の固定ネジを緩めてください。次に、ピント調整環を左右に回しながらカメラのピント調整を行います。
- 5) 最後に、カメラの向きを整えてから固定ネジを締めて下さい。

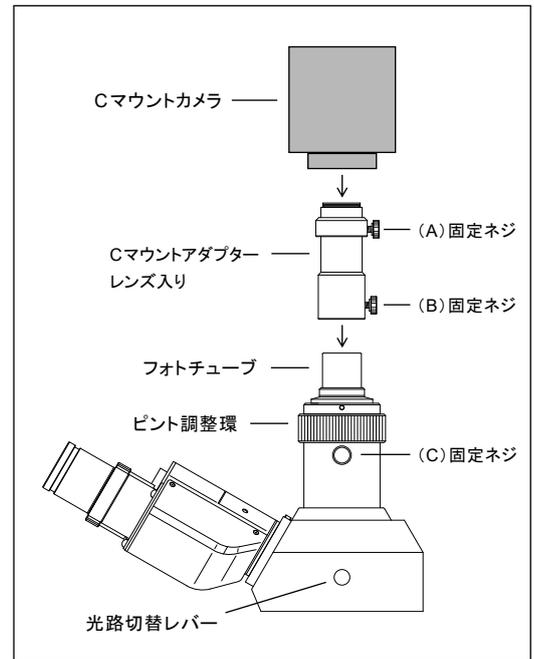


※ カメラ観察を行う場合は、光路切替レバーを外方向に止まるまで引いて下さい。

※ カメラの操作方法については、カメラ付属の使用説明書をご覧ください。

[フォトチューブ専用 Cマウントアダプター]

- 1) CマウントカメラにCマウントアダプターの上部をねじ込みながら装着します。
- 2) Cマウントアダプターの固定ネジ(B)を緩めて、フォトチューブの奥まで差し込みます。向きを整えて固定ネジ(B)を締めます。
- 3) もし、接眼レンズの像とカメラの像でピントがズれている場合は、カメラのピント調整を行います。
まず、直筒側面の固定ネジ(C)を緩めてください。次に、ピント調整環を左右に回しながらピント調整を行います。
- 4) 最後に、カメラの向きを整えてから固定ネジを締めて下さい。



※ カメラ観察を行う場合は、光路切替レバーを外方向に止まるまで引いて下さい。

※ カメラの操作方法については、カメラ付属の使用説明書をご覧下さい。